投稿規程（2022年5月20日改訂）

I. 日本シミュレーション医療教育学会雑誌 Journal of Japan Association for Simulation-based Education in Healthcare Professionals の目的

本誌は日本シミュレーション医療教育学会（旧：日本 M&S 医学教育研究会および医療教育スキルスラボ研究会）の会誌である。本誌は、シミュレーション医療教育の発展を国際的レベルで推進し、これを普及させ、医療の向上を図り、もって国民の健康保持と増進に寄与することを目的として（会則より）発行する。

II. 本誌に掲載される論文および記事等

本誌の構成は、原著、研究報告、実践報告、関連学会報告、大会長報告、総説、主張、教材・シナリオ、学術大会抄録、および投稿規程等からなる。

投稿者は論文について倫理的配慮がなされていることを宣誓し、共著者全員の承諾を得ていることとする。投稿者は現在の所属と研究を実施した機関とが異なるときはその旨と事由を論文の付記に明記しなければならない。シミュレーションや医療者教育とかけ離れた本誌にとって不適切な内容の投稿は編集委員会の判断により受け付けないことがある。

区分	分類	内容	構成
原著	原著	リサーチクエスチョンが明確であり、科学的研究手法（量的、質的研究）に基づいて、新たな知見が得られた論文。 人を対象とした研究は、倫理審査を受けたものに限定し、承認機関名と承認番号を記載する。	要旨 600 字以内、Key word 5 語以内、本文（背景、方法、結果、考察）4000 ～ 8000 字、図表 6 点以内、文献 30 編以内 英文抄録（題名、著者、所属、要旨 200 語以内）。
報告	研究報告	教育実践に基づいた記述的研究論文。独創的教育の実践や知見の検証など、研究データに基づいた報告。 人を対象とした研究は、倫理審査を受けたものに限定し、承認機関名と承認番号を記載する。	要旨 600 字以内、Key word 5 語以内、本文（背景、方法、結果、考察）4000 ～ 8000 字、図表 4 点以内、文献 20 編以内 英文抄録（題名、著者、所属、要旨 200 語以内）。
	実践報告	教育、運営、技術に関する実践の記述的論文や国内外の教育方法の事例報告など。 倫理的配慮を明示する。可能であれば承認機関名と承認番号を記載する。	
	関連学会報告	会員によるシンポジウム・関連学会の報告	
	大会長報告	大会長による学術大会の報告	

Presented by Medical*Online

その他	総説	複数の論文・エビデンスを根拠にする解説論文	要旨 600 字以内、Key word 5 語以内、本文（形式は自由）4000 ～ 8000 字、図表 6 点以内、文献 30 編以内 英文抄録（題名、著者、所属、要旨 200 語以内）。
	主張	シミュレーション教育に関する意見、アイデア、感想など	要旨 600 字以内、Key word 5 語以内、本文 3000 字以内（形式は自由）、Key word 5 語以内、英文抄録（題名、著者、所属、要旨 200 語以内）。
	教材・シナリオ	シミュレーション教育に利用できる機器開発、自作教材・シナリオ（著作権フリー）の紹介	要旨 600 字以内、Key word 5 語以内、本文 6000 字以内（形式は自由）、Key word 5 語以内、英文抄録（題名、著者、所属、要旨 200 語以内）

III. 投稿者資格

筆頭著者は本学会会員でなければならない。ただし編集委員会が依頼した場合や編集委員会が認めた場合は学生を含む非会員の投稿も受け付ける。

IV. 論文の構成・執筆要領

論文投稿の際に著者は、原著、報告（研究報告、実践報告、関連学会報告、大会長報告）、その他（総説、主張、教材・シナリオ）のうち 1 つを選び、それぞれの書式に従って論文原稿を作成する。投稿区分は査読者の意見に従い変更することがある。

1. データは「投稿規程」に従い、「MS Word」を用いて作成して投稿する。PDF による投稿は不可。
2. 投稿論文の構成
   ① タイトル
   ② 著者名
   ③ 著者所属
   ④ 和文要旨
   ⑤ Key Words（5 語以内）
   ⑥ 英文抄録（題名、著者、所属、要旨 200 語以内、⑤の英文キーワード）。英語については指導者もしくはネイティブによるチェックを受けたものに限る（編集部で不十分と判断したときはネイティブにチェックを依頼する。費用は著者が負担）。
   ⑦ 本文は II（本誌に掲載される論文および記事等）の表の構成欄を参照する。原著と研究報告では倫理審査機関名と倫理審査番号も記載する。実践報告においても倫理的配慮を明示し、可能であれば承認機関名と承認番号を記載する。略語に関しては、初出の段階でフルスペル記載する。
   ⑧ 文献（原著、総説は 30 編以内、報告は 20 編以内）
   文献番号は引用順にして、本文中の引用場所に肩番号を付けて記載する。

〈文献の記載方法〉

1）雑誌（略名は MEDLINE または医中誌に準ずる）

著者名（3 名まで表記し、その他は「他」「et al.」とする）：表題．誌名 発行年；巻：頁 - 頁．

［例 1］別府正志，奈良信雄，鈴木利哉，他：シミュレータを用いた心臓病診察のスキル訓練セミナーとその評価．医学教育 2009; 40: 419-24.

［例 2］Akamine Y, Imafuku R, Saiki T, et al: Physicians' perceptions of followership in resuscitation in Japan and the USA: a qualitative study. BMJ Open 2021;11: e047860.

Presented by Medical*Online

2）書籍
著者名：表題．　書名（編者），発行所，発行地，発行年，p. 頁 - 頁．
［例 1］安井清孝：心肺蘇生．シミュレータを活用した看護技術指導（大滝純司，阿部幸恵監修），日本看護協会，東京，2008, p 28-94.
［例 2］Imafuku R, Kawakami C, Saiki T, et al: Interactive discourse in interprofessional tutorial groups: dealing with conflicting views and meaning construction. Interactional research into problem-based learning (Bridges SM, Imafuku R, editors), Purdue University Press, West Lafayette, 2020, p. 223-246.
3）インターネット
［Webpage］著者名：表題．URL (accessed dd mm yyyy).
［例］文部科学省：医学教育モデル・コア・カリキュラム - 教育内容ガイドライン - (平成 28 年度改定). https://www.mext.go.jp/component/b_menu/shingi/toushin/__icsFiles/afieldfile/2017/06/28/1383961_01.pdf (accessed 1 August 2021).
4）その他（Conference proceedings, Newspaper article, Audio-visual material）
［Conference proceedings］著者名．表題．会議録名；（会議開催年月日）；会場．発行年，p. 頁 - 頁.
［例 1］Nagato Y, Yazawa K, Okazaki T, et al. Plastic replica of sectional human body for the education of clinical anatomy. Proceedings of the 9th Congress of European Association of Clinical Anatomy; 2007 Sept 5-8; Plague, Czech. 2007, p.49-53.
［例 2］今福輪太郎．多職種連携教育導入に活用できる医学教育理論．第 8 回日本シミュレーション医療教育学会学術大会；（2020 年 10 月 24 日）；大阪医科大学．2020, p.21.

⑨ 図、表およびその説明（原著、総説は 6 点以内、報告は 4 点以内）
カラー図・写真は 1 論文について 3 点以内、かつ必要不可欠なものに制限する。
ただし、Ⅷに示す通り、カラー印刷に関しては別途出版料負担が著者に生じる。
投稿用カバーレターに「モノクロ」か「カラー」かを選択する。

V. 倫理規定

1）著者

すべての著者は論文原稿の作成に直接関与したものであることを要する。筆頭著者はすべての著者が論文原稿の投稿・公表に同意したことを確認してから投稿する。

著者資格（Authorship）は以下の 1 から 4 に基づいているべきであるとともに、そのすべてを満たしていなければならない。

1．研究の構想およびデザイン、データ収集、データ分析および解釈に、実質的に寄与した
2．論文の作成または重要な知的内容に関わる批判的校閲に関与した
3．出版原稿の最終承認を行った
4．研究のあらゆる部分の正確さまたは完全さに関する疑問が適切に探究され解決されることを保証する、研究のすべての面に対して説明責任があることに同意した

資金の確保、データ収集、研究グループの総括に携わっただけでは著者資格を得られない。

2）利益相反

特定の団体との利益相反については、本文の末尾に、研究費・特許取得を含む企業との財政的関係、公的研究費に基づくか、財政的補助を受けた研究か、を明記する。産学共同研究、産官学共同研究は、利益相反を明記した上での投稿を受け入れる。

Presented by Medical*Online

3) 研究対象に対する倫理的配慮

個人を対象とする研究においては、倫理・個人情報について適切な配慮がなされなければならない。また、施設内倫理委員会などで研究の計画段階から倫理性の評価がなされていることが望ましい。人を対象とした研究は、原著、研究報告は、施設内倫理委員会などでの承認を受けなければならない。実践報告では、倫理的配慮が適切になされたことを明示しなければならない。

4) 内容等

投稿論文の内容は他誌に未発表のものに限る。本誌への掲載の可否が決定するまで、他誌への重複投稿はできない。盗用・剽窃等の不正行為が疑われた場合は、該当論文の査読を行わない。また該当論文の再投稿も認めない。

5) 著作権

掲載されるすべての論文等の著作権は本学会に帰属する。論文原稿等の著者は、すべての共著者から著作権の帰属について了解を得なければならない。著作権は論文原稿等を編集委員会で受け付けた時から本学会に帰属する。ただし、査読などの結果、本誌が論文等を受理しない決定がなされたときは、その時点で本学会は著作権を放棄し、同時に著作権は自動的に著者に返還されるものとする。本学会は、掲載論文等の全体もしくは一部について、J-STAGE をはじめとする本学会が認めたネットワーク媒体、その他の媒体で任意の言語で掲載、出版することができる。

学術機関レポジトリ等への登載・公開は、著者及びすべての共著者の承諾があるものとして認める。

VI. 投稿方法

1) E-mail にワードによる原稿データ（PDF 不可）を添付して編集担当事務局に送信する。
2) 投稿用カバーレターを学会ホームページよりダウンロードし、必要事項を記載して E-mail にて編集担当事務局に提出する。
3) 送信先　日本シミュレーション医療教育学会編集担当事務局
　　submission@jasehp.jp
　　送信元に投稿論文を受領した旨の確認メールを送る。
4) 締切：12 月末日

VII. 査読

1) 投稿論文は編集委員会委員・学会員による査読の対象となる。担当編集委員（若干名）は、論文原稿の概要や内容が投稿規程・本誌の目的にあうかどうか検討し、その後査読を実施する。
2) 査読は論文原稿到着後すみやかに（4 週間を目安）行い、必要ならば著者に修正を求める。
　同一の査読者と著者とのやりとりは 2 回を超えないことを原則とする。
3) 最終修正後、編集委員会で本誌への論文掲載の可否を決定し、著者にメールで通知する。
4) 修正とは別に、本誌の編集方針に従った字句などの校正を著者に依頼することがある。
5) 複数の誤字脱字など明らかに学術論文としての体裁を整えていないものに関しては、複数の編集委員で内容確認を行い、査読依頼をせずに不採択とする。
6) 学術集会における座長推薦投稿は投稿に関する推薦である。必ずしも採択を保証するものではなく、他論文と同様の査読を行う。

VIII. 投稿料金・その他

本学会誌では投稿自体に関する料金は徴収しない。ただし、図表のカラー印刷は、カラー図表 1 つあたり 1 万円の出版料負担を著者に求める。

IX. 論文別刷

別刷は筆頭著者に PDF ファイル形式で無料提供する（印刷別刷の提供は行わない）。

Presented by Medical*Online